

芸陽

'15.9
灯火読書号

題字:元本校書道教諭
坪井宏(号 工鷹)先生書

挨拶

同窓会会長 平川 勝洋
(観音22回)



2014年の秋の同窓会総会で会長の御指名を受け2年目になりました。副会長、理事、顧問並びに会員の皆さまのお力添えを得て、何とか務めさせていたできております。昨年の同窓会総会では、校章のシンボルとなつていいるポプラの大半が枯れてしまったことを報告し、新しいポプラの苗木の植樹をするためのカンパをお願いしました。おかげさまで多数の方々からご寄付をいただきました。この紙面をお借りして改めて御礼を申し上げます。現在、10月をめぐに樹高3m程度のものを植樹する予定にしております。昨年の総会時のご寄付の他に、観音24回還暦同期会の皆さまからのご寄付をその費用に充てたいと思っておりますが、この挨拶を書いている時点(平

成27年7月初旬)では、10万円ほど資金不足です。引き続き追加のご寄付をお願いしたいと思ひます。

同窓会館の耐震工事は無事終了しました。当分の間は地震の揺れによる大きな被害の心配はなくなりましたが、建築年数を考えますと建て替えを含めた、より一層深い議論が必要ではないかと思ひます。最近の同窓会総会の出席者数が、当番回期の皆さんのいろいろな努力の甲斐なく伸び悩んでいます。社会でも若者の帰属意識の低下が言われています。過去に参加されたことのない同窓生には是非一度参加していただき、多感な時期を過ごした昔日の空気を味わう機会を持ってもらえれば、常連の参加者になつていただけるのではないかと思ひます。先輩たちの培つてこられた絆の継続をお願い申し上げます。



刃折れ、矢尽きる! 来年度より会報は奇数期・偶数期の隔年配布に ～但し、同窓会へ寄付して頂いた方には毎年配布します～

- ・平成16年より全員配布で頑張つて来ました。
- ・皆さんから多くの支援を頂きました。
- ・印刷費、発送費も関係者の協力を得て、コストを下げてきました。
- ・しかし下表に示すように、財政的には会報発行費用だけで同窓会費が消えてしまう状況です。
- ・そこで、全員に配布しつつ費用を下げたい、という考えで、来年度より会報は毎年作成するけれど、配布は隔年交代にする、ということにさせていただきます。

これまで多大な支援をして頂きました皆様には、なにとぞご理解を賜りたく、心よりお願い申し上げます。

平成	会報発行数と費用(印刷費+送料)			同窓会収支バランスの比較(金額は概数)						
	発行部数	発行費用	1部	同窓会費	寄付他	収入合計	支出	収支差	卒業生	同窓生
13年	4,800	60万円	125円	322万円	81万円	403万円	357万円	+46万円	358人	20,028人
20年	21,500	204万円	95円	298万円	151万円	449万円	524万円	▲75万円	331人	30,420人
26年	22,000	250万円	113円	262万円	275万円	537万円	672万円	▲135万円	291人	32,160人
28予	12,700	160万円	126円	262万円	200万円	492万円	540万円	▲78万円	291人	32,740人

詳しいことは3ページに掲載しています。必ずお読みください。

ひたむきな 努力を重ねて

校長 大原 隆



生徒は日々、礼儀正しく明るく謙虚な姿勢で、学習にまた部活動に精一杯取り組む学校生活を続けております。

さて来年の7月末〜8月にかけて、この広島の地で全国高等学校総合文化祭と全国高等学校総合体育大会（8競技9種目）が開催されます。これは全国の文化系と体育系部活動の精華発表会であり、すでに来場者数は高校生と一般の方を合わせて20万人とも見込まれています。本校生徒もこの絶好の機会に大いなる活躍をしてくれるものと今から期待しております。これから来年夏までの一年間、これまでに以上に大いに楽しみにしていただければと思います。

いつまでもその動向が注目される野球選手であるイチゴ選手。アメリカ力大リーグ

で2001年から年間200本安打+打率3割を10年間記録し、皆に天才と思われた選手が口にした言葉の中で、特に私の記憶に残っているものに次のことがあります。

「小さいことを積み重ねるのがとんでもないところへ行くただ一つの道だと思いません。」「努力せずに何かできるような人のかたを天才というのなら、僕はそうじゃない。努力した結果何かができるような人のかたを天才というのなら、僕はそうだと思います。」「僕は決して打率4割とは言わないのです。6割の失敗は許してやるわ、といつも（自分に）そう言ってるんです。」

毎日の歩みは実感できるほどのものではなくても、明日の結果には結びつかなくても、毎時間、毎日、学習に部活動に一生懸命励もうという生徒を熱心に指導する教職員ばかりです。引き続き母校への温かい御支援と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

同窓会館物語 II

同窓会館の佇まい

二中23回 梶本 忠司



芸陽観音同窓会館の建設に

関しては、頭初の困難さや完成までの過程などその記録等は、50余年の経過のため保存資料もなく、定かでないことばかりですが、記憶の2、3点を少し探って記してみます。

同窓会長を初めとする役員会の意向などを踏まえて、鉄筋コンクリート2階建ての計画が、二中の先輩である砂原組社長の砂原克行氏（故人）の主導により進められました。

既存の校舎とは離して、別棟とし、一次二次に分けて工事するという考えに基づき、外部階段を一本設けること、プランの1階は売店・食堂とし、2階は記念資料室とロビー及び事務所とされた。

南向きの姿は、正門からほ

ど近く、緑の豊かな敷地に、校地の東北一角を占める位置に決定し、本格的な始動となる（S37年6月）。2階南面のバルコニーは手摺の形を強調し、ガラスサッシの建物の顔としてデザインが練られ完成される。

外装吹付は普通仕上げとし、堅牢と力強さをモットーに表現される。内装も柱、壁、梁型、天井ともに耐アルカリペイント塗となる。床はアスファルト系のPタイル張とする。

照明は蛍光灯ランプ、明るい落ち着いた実質的な内部空間が生まれることになる。

戦後の二中芸陽より校地の移転に伴い、総てが現在の校地に纏められた過程では、当時の新しさの象徴として囁やかな希望を保ったものでありました。

この度「芸陽」の会報への寄稿の依頼があり、初夏の日母校を訪れました。50数年振りに現存の姿を目の当たりにしたいと、その懐かしさに對峙しました。食堂部分は平屋の増築がうまく拡張され、厨房部分も広く拡張され、丁度梅雨空のもと在校生諸君がわいわい明るく活用していまし

た。

空腹のため私も一食を求めて、休憩のひとときを過ごし、親しみのスマホ写真を数枚撮りました。

会館の東側には、二中の正門柱の遺品3個の大きなみかげ石が設置してあり、当時の排球部（バレーボール）の輝かしい制覇の記録や各年度の部長他の記名がメタル板に残されており、自然石の大きさが圧倒してくれました。

古い卒業年度の石柱も数個あり、会館の環境にふさわしい植樹の佇まいが、歴史の一端として偲ばれました。

同窓生の発展にも繋がる会館の有意義が、脳裏を掠めて一人の感慨でありました。

はばたけよ

観音健児

雲の峰

忠司

（編集部注）この寄稿は、初期の同窓会館の設計に携わって来られた梶本忠司さんから頂いたものです。梶本さんは現在も建設設計の会社を経営し、現役で活躍されておられます。

会報隔年配布について (1ページ参照)

今年度は全員に配布し、来年度より奇数期・偶数期の隔年配布（1年交代）にします。

ただし、次の方にはこの制限なしに配布します

- ・当番回期のみなさん
- ・当番回期の前後の回期のみなさん
- ・前年度に寄付して頂いた方
- ・応援回期のみなさん
- ・二中卒のみなさん

具体的には、平成28年度は次のようになります。

- ・卒業年次が奇数期のみなさんと二中卒の全員
- ・前年度に寄付して頂いた方
- ・来年度当番回期の K-32 回のみなさん
- ・当番回期の前後の K-31 回、K-33 回のみなさん及び来年度応援回期の K-17、K-27、K-37、K-47、K-57 のみなさんは、奇数期なので、配布されます。
- ・配布されない回期の方で希望の時は事務局へ連絡下さい。

再来年度は偶数期のみなさんを中心に配布します。

同窓会費は、新卒業生が同窓会に入会する時に、入会金と終身会費とで9千円頂いていますが、卒業生も減少傾向にあり、会費増は期待できないのが実情です。

寄付については多くの方に支援して頂いていますが、同期会を解散したので残金全額寄付とか、同期会での余剰金を多額寄付して頂いたとか、年度によってかなり大きな変動があります。

また、支出についてもクラブ活動支援や同期会支援などの費用も増えております。会報自体も、従来20頁だったものが、記事増加により24頁に増え、印刷費用も増加しています。

このような財政状況のなかで、7年後には学校創立100周年を迎えます。

その時には、記念事業の施行が考えられますので、今から財政事情を改善して行き、100周年に備えることが重要だと考えられます。

1頁の表では同窓会収支差はマイナス予想になっていますが、みなさんの寄付が平成26年度並みまで増えれば、比較的容易に好転させることができます。よろしくお願い致します。

会報は同窓会と会員とを結ぶ大事な手段です。従って、出来るだけ多くの会員に会報を届けたい、また内容も更に充実したい、という気持ちは些かも変わりありません。事務局も懸命の努力を致します。そして、より良い同窓会作りをご一緒に進めて参りましょう。

会員のみなさまのご理解と、ご協力を重ねてお願い致します。

時空を超えて～蘇る絆

観音30期 下原夏樹

昨年11月8日開催の「芸陽観音同窓会」は、多数の同窓生の皆様に御参加頂き、盛大で有意義な会となりました。ひとえに諸先輩方、実行委員の皆様、御協力頂きました皆様のおかげと深く感謝しております。誠にありがとうございました。

30数年ぶりに再会した先輩方、同期生、後輩方、在校当時の思い出がすぐに蘇り、一気に高校生へ蘇ったようでした。又、会報等で在校生の皆様の御活躍を伺い、同窓生として誇り高い思いでいっぱいとなりました。

【時空を超えて～蘇る絆】 出席させて頂き、改めてテーマを実感致しました。卒業後、各々の道を進まれた同窓生の皆さまが、再会して当時は思い出し、又卒業後のさまざまな経験を交流することにより、より深い絆を深め、これからの人生をより深く充実したものとされる、そういった機会となったことと思います。

思い出話に花を咲かせ、ポプラ並木再興の募金に参加し、あっという間の数時間でした。

これからも同窓会の発展に微力ながら協力させていただこうと、改めて感じた次第です。同窓会開催に御尽力頂きました方々に改めてお礼申し上げます。

本年は観音31期の皆様が当番幹事となりますが、盛大な同窓会となりますよう、そして、芸陽観音同窓会のますますの御発展と、同窓生皆様の御健勝と御活躍、在校生の皆様に御活躍を祈念しております。



二中19回

三上純一郎



総会懇親会 開催報告

- ・平成27年5月9日(土)
- ・リーガロイヤルホテル広島
- ・集いし学友 11名(大半が昭和2年生生まれの米寿)
- ・近況 昭和15年4月入学時定員250名

現在音信可能な学友 73名 (うち返信46名)

この一年間計報連絡のあった学友3名

・来年の開催予定日

平成28年5月14日(第二土曜日恒例)

二中22回

出原章

平成27年4月22日(水)リーガロイヤルホテル広島で、恒例の67回同期会を開催した。年齢85歳、悠に平均年齢を上回っている高齢者集団。

老人性病状を訴える人が多く、年々参加者が減少し、今年は20名と少数になった。参加者はお互い健康に留意



し、来年も元気に参加することを誓い、校歌を歌い散会した。

二中23回

浅野温生

県立広島二中23期生の平成27年度定期同期会を、4月18日、広島市のANAクラウンプラザホテルで開きました。

「あの日」中学2年在学中で、勤労作業に従事中に全員がひどい火傷を負ったヒバク中学生だけに、「被爆70周年」の今年は、いろいろな意味で感慨深い同期会となりました。

とはいえ傘寿を過ぎた後期高齢者であって、今年の参加者は、昨年より7人少ない26人。欠席者は67人、計報は昨年より2人少ない9人でした。

案内葉書を発送したのが、139枚でしたから、今年も37人は「返信なし」でした。欠席者の多くは、体調不良、入院中、老妻の老々介護などで、音信不通のナシのツブテ組とともに、近況、消息が気になる所です。

同期会には、東京圏から濱田、平本両君ら遠来組も来広、定刻の午後零時半、浅野の司会、昨年暮れに急逝した荒谷

君等9人の黙祷、8・6証言活動を続けている国重君の開会挨拶、濱田君の乾杯で開宴懇談の合間に志熊、中本秀、栗栖君らの近況報告スピーチが続きました。

今年の余興は、ビンゴゲームで、商品券から百円シヨツプの雑品まで、ピンからキリの賞品を巡って。童心に帰ったの笑いとため息が沸かせました。

ファイナレは、戦中・戦後派同期会の定番・懐メロ：校歌、ああ紅の血は燃ゆる、同期の仲間(同期の桜の替え歌)の3曲を全員で斉唱、大田君の中締め(一本締め)で散会しました。

(詳細は二中23回ホームページをご参照下さい)

二中25回

金丸 壽

第29回広島二中第25回同期会総会・懇親会を平成27年4月25日(水)メルパルク広島において開催しました。

参加者が減少傾向にある中で同期生23名の参加を得て、平均余命の一年一年をいかに過ごすか話題にしながら、盛会裡に終了しました。

第1回目から今日まで同期会のお世話を献身的に尽力してくれた加藤幹二君が、4月29日に逝去しました。同君が同期会に寄せたメッセージに、「悪性リンパ腫の検査々に明けられていきます。また、一昨年暮娘を亡くし、寂しい限りです。…これからも頑張るしかないですね。よろしくお願います。」と認めてありました。

観音4回

新保 甲五

第26回観音4期会総会を10月4日KKRホテル広島で午前11時より出席者31名で開催しました。

観音4期会新会長浜井氏の挨拶で始まり、この一年に亡くなられたクラスメイト7名と安佐南区・北区の豪雨災害で犠牲者となられた多くの方々の冥福を祈って黙祷を捧げた。

続いて議事に移り

(1) 本会の出席者をいかにして増やすか、(2) 何時まで続けるか、等が議題になり、米寿・白寿という案も出たが期間は決めないで続けることとなった。

(5)

出席者の今の健康状態、出席者の近況報告、そして日本の平均寿命男性80歳、女性86歳を考え合わせると、白寿は無理かも知れないが、卒寿・米寿は続けられると思う。

総会終了後、全員そしてクラスごとの記念写真を撮り、続いて懇親会は、東京より初出席の檜山氏の乾杯の音頭で開宴、話題は学生時代の思い出話、この年齢になると何と云っても健康についての話題が多かったように思う。会も盛況の内にフィナーレとなり、全員で観音高校校歌を斉唱して来年も元気でおいししましょう、散会。



観音9回 喜寿同期会

広兼邦夫

数え年77歳を記念して、喜寿同期会を実施した。会場は広島グランドインテリジェントホテルで、集まった級友は45名。幹事代表の挨拶の後、同窓会の現状と取り組んでいる課題、また母校後輩達の進路やクラブ活動状況報告を行い、この年まで元気に生きて来た幸せに乾杯した。

その後はあちこちで輪になって歓談。あつという間に、50数年昔にタイムスリップ、あだ名や愛称も飛び交い、賑やかな懇親会となった。途中で、幹事よりいつもの



様に同窓会の会報支援金について懇請したところ、よっしゃと一万円札を差し出す級友もいて、さすが太っ腹と冷やかされる一幕もあった。

終わりに近づき、事務局から借りた90周年記念DVDを流した。初めはあちこちで話声も聞こえたが、段々みんな真剣に見るようになり、懐かしい映像毎に、ああだった、こうだったという声が上が

り、最後は大きな拍手であった。終わりは校歌斉唱で締め、80歳の傘寿の時にまた会おうと声を掛けあいながら、散会した。もっとも名残尽きない者は喫茶店や飲み屋での二次会に流れ、かなり遅くまで、お喋りをしたようである。

観音18回

渡邊敏正

「観音高校18期同窓会」を平成27年6月26日(金)広島市中区のオリエンタルホテル広島にて開催しました。前回は平成20年10月11日(土)に「祝還暦観音高校18期合同クラス会」と称して開催しましたが、その後7年近くが経過しています。そのときはA、Jの全10クラスが参加対象で



50年の時の流れを感じながら

したが、今回はF、Jの後半5クラスが対象です。

1次会(17時〜19時)は2F「椿」にて41名が出席。男性32名、女性9名でした。富田君の司会進行で始まり、羽場君と市岡君の挨拶、和田君の乾杯の音頭と続き、その後それぞれの思い出が渦巻く歓談の嵐となり、気が付けばあつという間の2時間でした。母校の音楽部OB合唱団から借用したCDに合わせて校歌を合唱し、「古希記念同窓会を是非開催、それまで元気で」という掛け声の中、記念の集合写真を撮影して終了しました。

観音24回

勝谷英夫 還暦同窓会

引き続き2次会(19時〜21時)を同ホテル1F「ニユーヨークカフェ」にて開催し、34名が参加。4〜5名ずつテーブルに着席して開始し、その後は気の赴くままテーブルを移動しながら「俄の18歳」を楽しみました。終了後、男性の多くは気の合った以前の仲間と3次会へと出ていきました。

今回は高校卒業後48年ぶりの再会もありました。また、関東、関西、四国などから10名以上の参加があり、同窓会を挟んでゴルフや野球観戦に、あるいは旧知と会い、思い出を訪ねるなど、広島滞在を存分に楽しむ機会となりました。3年後の古希での再会を願いながら、報告とします。

観音24期の還暦同窓会を平成26年9月13日(土)に、広島市中区本通りのアンデルセンにて開催しました。当日は9クラスのうち、ご存命の曾谷先生、大塚先生の2名の恩師の出席をいただき、同窓生も全国から142名の参加があり、盛大な会になりました。



物故者と先の水害で亡くなった方への黙とうの後、宴会になりましたが、各クラスの同窓生だけでは物足りず、あっちこっちへの大移動をしながら旧友との楽しい時を過ごしました。途中でジャンケンゲームも取り入れましたが、各クラスから準備された景品を勝者が受け取り、AKBのジャンケンバトルにも負けないう白熱した展開になりました。その後、各クラスの近況報告がなされ、65歳で、また再会することを約束して、お開きになりました。その夜はアンデルセンのお土産の紙袋を持った初老の人たちを流川で何人見たことでしょうか。

観音64回

大久保 冠志

2015年1月10日(土)
ANAクラウンプラザホテル
20歳という節目にみんなが集まろうと呼び掛けたところ多くの人が集まってくれました。卒業してからそれぞれの道を歩んだみんな。もちろんこの二年間で変わっている人もいますが、観音高校でしか味わえない観音らしいあの雰囲気や誰一人忘れることなく持つていました。

そして、その雰囲気は今回の会を盛り上げる一番大きな要因であったと思います。本



当に楽しく、高校の時に戻ったような気持ちになりました。芸陽観音同窓会の方々、またANAクラウンプラザホテルの方々、ご協力本当にありがとうございました。

僕たちはまた大きく一歩を踏み出して前進していきます。皆で観音を盛り上げていきましょう！

8月2日、広島市の最高気温は34.5度。猛暑の中、音楽部OB合唱団の第14回祈念演奏会は、満席のお客様を迎え無事終えることができました。

音楽部 OB合唱団

観音30回 橋本 篤範



第1回の演奏会を開催した2002年8月から14年。その間、東京公演、大阪高槻公演を開催し、今年も松山公演も。また、観音現役1年生向けの公演も6回を開催し、「レクイエム碑」を歌い継いできました。

私の合唱人生スタートは、観音高校2年の時。音楽部の友人から「音楽部に入部して千葉に行かないか？」その年第1回全国高等学校総合文化



祭が千葉市で開催され、音楽部が(出場)の甘い言葉に誘われて始まりました。

当時の音楽部顧問は光成洋先生。そして、私が観音高校に入学した年、入れ替わりに他校に転任されたのが益田遙先生でした。OB合唱団に参加して、初めて益田先生の指揮で歌う機会を得ました。

私の広島での生活は、高校時代を含めて4年間しかありませんでした。社会人となつてからは、広島に足を運ぶことも減っていました。OB

合唱団の活動に参加することになり、毎年のように広島に帰る機会を得ることができました。

合唱を始めてから38年の月日が流れましたが、今、音楽部の仲間とともに、広島で一緒にステージで歌える喜びに感謝しています。

OB合唱団が14年間歌い継いできた「レクイエム碑」の最後の歌詞には「広島を思う人あれば広島は永遠にあり」とあります。

この歌を歌い継ぐためにも、観音高校に音楽部が復活し、若い彼らがOBとなり、私たちOB合唱団員と共に活動し続けることができることを心より願っています。

青春の想い出とともに、仲間と歌い続けることができる「OB合唱団は永遠にあり」です。





職員 杉原 繁

女子バスケット部のインターハイ出場
の折には大変お世話になりました。あ
りとうございました。

旧職員 加藤 絹子

元気で。

旧職員 益田 遥

高槻での「碑」コンサート盛會裡
に無事終えました。京都と松山か
ら演奏依頼が入っています。

旧職員 伊藤 守夫

ご縁のあった先生、よくしていた
だいた先生方が鬼籍に入られたと
いう報に接し遠い昔と懐かしく思
い出しています。

旧職員 河内山 聖

母校の更なる発展を望んでいます。

旧職員 俵 重雄

80歳。病氣加療中です。

二中 8 山崎 舜一

自宅一人暮らしと週二回デイケア
にリハビリに行く以外は自宅にね
ている。

二中 12 伊藤 得平

学校の「ハイパー文武両道」に期
待します。

二中 14 星山 泰信

年々年を積んで92歳。昔日を回顧
すれば感無量。母校の益々の発展
を念じつつ。元気で。

二中 15 中村 賢三

医薬・デイサービス(週1)のお世
話になりながら暮らしております。

二中 15 宗近 敬止

比較的元気で短時間ですが出勤し
デイケアの利用者と世間話をした
り職員の手助けを行います。

二中 15 田中 克之

満92歳になりましたが元気で野菜
を作ったり囲碁を楽しんだりして
おります。同窓会会報を喜んで拝
見させてもらっています。ありが
とうございます。

二中 15 市本 久

ゴルフと読書で一人暮らしを楽し
んでいます。

二中 16 前濱 卓尔

卒寿ともなれば足腰が故障で医者
通い中なれど気力は充分に残って
いるつもり。

二中 17 津田 村夫

二中 17 回卒業(89歳)会報有難し
拝見、母校の発展を念ず。

二中 17 植田 登

老骨の身で送っていた。たく会報を
眺めながら往時を懐想してご尽力
くださる母校の絆を感じます。

二中 17 山下 勲

県立広島二中を卒業させていた
いたことを感謝しています。お陰
様で90歳になりました。

二中 18 宮本 隆

米寿ですが今のところ元気で。

二中 18 祖阿弥 覚

体調不良

二中 19 岡本 克敏

去年同級生は米寿を迎えました。
私も父の異動により岡山県に奉職
しました。公立39年、私学7年自
遊生活を楽しんでいます。

二中 20 前浜 公甫

広島二中20回生で原爆被爆者です。
年月の過ぎるのは速いですね。

二中 20 山岡 弘之

二中 20 回卒、毎月20日、12時 広
島グランドインテリジェンスホテ
ル14Fで食事会しています。予約
不要、参加してください。

二中 20 戸田 春光

85歳になりボケだしましたが頑
張って日々を過ごしています。

二中 21 岡村 利通

85歳になりましたが比較的健康で
す。週二日はデイサービスに通所
しています。(2か所)

二中 22 諏訪 哲雄

7回目の年男で頑張っています。
(2014・9月時点)

二中 22 中澤 秀夫

毎日一万歩の歩行を目標に頑張っ
ております。

二中 22 大角 隆昭

要介護で回復は不可能の状態です。
二中 22 沼田 智昭

父娘(成子)とも元気でおります。

二中 22 和田 榮介

80の坂は険しいが生き甲斐を見失
わないように心掛けて過ごしてい
ます。

二中 22 松本 正

貧者の一灯

二中 23 中本 恵

毎年8月観音高校OB合唱団の
「レクイエム碑」の演奏を聴き二
中1年生全員被爆死の鎮魂と世界
永久平和を祈念しています。

二中 23 多田 晃彦

私は二中23期生で最終学校は地域
制により広島県立皆実高等学校に
三年に編入し卒業しました。

二中 23 土井 英司

まだ現役62年続行中。

二中 25 豆田 正浩

滞欧10年(西独、ウイーン各5年)
東銀勤務したこともあり例年懐古
旅行(欧州古都歴遊)を続けてい
ます。

観音 3 山廣 恵

旧制最後の25期生の有志で名所、
旧跡を訪ね会をもっています。先
日は竹原市の探訪、金波さゆらぐ
瀬戸の海、老春の旅をしてしまし
た。

観音 3 小笠原 順子

土砂災害で多くの犠牲者が出たこ

とに胸を痛めております。

観音 3 土井 照代(米村)
一人での外出が出来なくなる年に
なりました。

観音 3 鍋島 義明

交通、防犯関係等のボランティア
活動で頑張っております!!

観音 4 檜山 健

テニスを週3日楽しんでいます。
去年80歳(傘寿)になりました。

観音 4 伊達 優子(羽田)

傘寿を過ぎましたが元気にいたし
ております。

観音 6 戸田 美幸(浜田)

H26・11月で78歳になります。体
調も不良がちですが会報を楽しみ
にしています。ありがとうございます。

観音 6 宮崎 正毅

一昨年は観音6回生の喜寿同窓会
参加を楽しみにしていましたが急
病で参加できなくなり残念でした。
今は回復しました。

観音 6 今坂 讓

文武両道頑張ってください。

観音 6 吉山 玲子(吉田)

卒業して60年近くです。良き思い
出を胸に感謝の日々でございます。
ご発展をお祈りいたします。

観音 6 柴田 勉

「部活の生徒達、交通事故防止の
ため白っぽい上衣を！」早朝散歩
でよく会います。

芸陽観音同窓会報

観音9 広兼 邦夫

少しづつ同窓会のお手伝いをして
います。9回卒の皆さん、会報発
行支援寄付よろしくお願ひします。

観音9 角屋 幸子 (中原)

会報を見ながらかつての観音高校
時代を懐かしく思い出しています。

観音9 福本 正志

己斐学区社協、己斐中1丁目町内
会、己斐学区公衛協などボラン
ティアで頑張っています。

観音9 栗田 光子 (宗)

5/30同期会、とても良い雰囲気
で時間を忘れました。お世話下
さつた皆様はどうぞよろしくお伝
えください。有難うございました。

観音10 山本美智恵 (三浦)

2014・2月からスポーツ吹き
矢を始めました。一吹き一吹きに
一喜一憂しています。

観音10 三原 孝彦

母が天寿を全うし2014・10・
5に享年99歳で逝きました。目下
母を偲びつつ喪に服しております。
合掌。(2014・10)

観音10 佐伯 文志

小生、平成25年3月店頭による左
腕の骨折手術後、現在府中のデイ
サービスに週2回通っています。

観音10 三宅 省三

元気でおります。

観音11 藤井 明

女子バスケット部を支援。S35年
卒のバスケット部員です。

観音11 世良 宣義

卒業して54年超え今でも友の顔が
浮かびます。元気でいます。

観音11 中村千代子 (笠井)

会報発行をいつも楽しみにしてい
ます。

観音11 佐藤 公生

元気でゴルフを楽しんでいます。

観音12 岩崎 邦子 (原野)

変わりなく元気に過ごしております。

観音13 大石 攻

万人の第九の練習に参加してい
ます。72歳の楽しみです。皆様と
コーラスを楽しみたいと思ってお
ります。

観音14 大原 邦子 (小松)

古稀を過ぎても元気でおられる幸
せを感じております。

観音15 山口 宏子 (山王)

もうじき古稀ですが元気で過し
ております。

観音16 長谷川 友和

定年退職後、自治会のお世話と好
きなゴルフを楽しんでおります。

観音16 中村 達子 (東本)

脊椎損傷により下半身に障害があ
ります。

観音16 西本 晃也

2012年に退職し大阪、神戸の
NPOの手伝いをしています。2
013年懇親会は16期の同窓はい
なくて参加しませんでした。元氣
です。

観音17 武田 弘文

現役でまだ頑張っています。67歳で
す。

観音18 村田 信介

高齢者圏に入りアンチエイジング
対策等(シヨキング、ゴルフ下手
の横好き)を試行錯誤中。

観音18 久保田 裕二

我ら団塊世代の在京同期も甲乙合
わせて3、40名くらいの交流があ
り、飲み会、ゴルフ、旅行、ウオー
キングなどの集まりで盛春を謳歌
しております。

観音18 長谷川美弥子 (志賀)

孫が幼稚園年少になり成長が楽し
みです。

観音20 平岡 順次

長男が2014年9月末に結婚し
ました。上海での新婚生活です。

観音20 綿平 初起

2014年8月同窓会(クラス会)、
9月在京同期会来年20同期会
2015年20同期会を楽しみに
しています。

観音20 松原 邦雄

広島のご活躍をお祈りします。

観音20 藤原美岐子 (土石川)

家政婦、ベビーシッターに忙しく
なかなかお役御免となりません。

観音20 住川 幹雄

友人の会社を手伝いながら、酒、
ゴルフ、カーブを楽しんでいます。

観音20 山根 英幸

母校での講演機会をいただき、あ

りがとうございました。

観音22 植木 滋

日々アンチエイジングを心掛けて
過ごしています。観音祭の案内状
を送ってほしいです。

観音22 山本 竹生

H25・3・31大竹市内の小学校を
定年で退職。同4・1より「エス
ポワールおたけ」に就職。3年
日も頑張ります。

観音24 山田 節子 (平垣内)

定年を迎えました。最後の修学旅
行引率に行ってきました。デイズ
ニード4回目、ライオンキング3回
目。

観音24 岩崎 妙子 (垣内)

同窓会初参加。還暦の節目、女子
のきれいな、男子の変身ぶりに驚
きました。

観音24 青木 謙二郎

2015・11・15付で定年。単身
赴任を解消して広島に戻ります。

観音24 谷川 雅宣

平成24年3月末、満57歳で広島県
公立高等学校教諭を早期依願退職
観音25 斉藤 泰子 (向井)

非常勤で日本語教師をしています。

観音25 榎本 知子

懇親会の兄弟割引ってないんです
か？ちなみに3級下の弟が観音卒
業生です。企画していただけると
嬉しいですよ。二人とも近いけど。

観音25 由比恵美子 (浜口)

ひと言メッセージに掲載してい
ただきありがとうございます。一年

がたつのは早いなとしみじみ感じ
ています。

観音25 瀧本 悦子 (下田)

会報をいつもありがとうございます。
す。

観音25 三浦 香 (児玉)

元気で趣味の世界に没頭しており
ます。

観音26 八塚 英嗣

元気です！

観音28 石井 清隆

元気に過ごしております。

観音29 岡野 孝司

孫は二人います。今は仕事もやめ
て何もせずブラブラしています。

観音29 西山 昌子 (渡部)

「キリマンジェロ」：2階の床の
木目の節穴から1階が見えました。
全体的に黒っぽかったですね。

観音29 山田 文雄

福山の地に根を下し32年です。中
学生を相手に時にはしんどい
が夢や希望を大切に時を過して
います。バスケの部活指導に熱を
いれながら。

観音29 鈴木 誠一

元気にしております。

観音29 前田 徹

北九州市内に単身赴任中です。



原爆死没者名簿

～記帳 15 年続ける～



中本信子さん
(観音 12 回)

被爆 70 年の節目の今年も、中本さんはいつもの年と変わらず、丁寧に正確に原爆死没者名簿の記帳を行われました。

15 年間続けてこられた中本さんに、いろいろお聞きしました。

一記帳はどんな場所でされるのでしょうか？

◆自宅で夜に書くことが多いのですが、夜中の 3 時や 4 時に起きて書くこともあります。名前、死没年月日、亡くなった年齢を書きます。朝から晩まで 1 日に 2～300 枚書く時もあり、丁寧に正確に書くことを心掛けています。

一被爆体験を教えてください。

◆広島市段原で生まれ、昭和 20 年 4 月に陸軍の被服支廠で働いていた父を除く 4 人で、母の実家があった佐伯町に疎開しました。終戦の日の頃に、父を探しに広島市内に出て、被爆しました。私は、当時 3 歳になったばかりだったので、記憶はありません。直接被爆した父は、8 月 6 日になると毎年私達を集めて座らせ、原爆のことを詳しく話してくれました。

一広島市役所でのお仕事は？

◆最初に配属されたのが基町保育園でした。「原爆スラム」と言われるように、当時はバラックが立ち並んでおり、子供が熱を出したり、怪我をしたりすると、家まで訪ねていったものです。

一市役所の美術部・書道部に入られていたんですね。

◆40 代のころに入りました。美術部では、市の職員だった画家の故四国五郎さんが講師を務められていました。四国さん自身は被爆体験はありませんが、弟さんが被爆死されています。

一記帳は今年で 15 年連続になります。

◆恩師や友達のお母さん、親戚、同級生の名前を書いたこともあります。元原爆資料館長の故高橋昭博さんの名前も記帳しました。これからは元気である限り、平和への祈りを込めて書いていきたい、と思っています。

△平成 26 年度 昨年の度当番幹事
観音 30 期より▽
観音 30 更田 浩二
実行委員の一員で企画を担当させて頂いていただきました。皆様に楽しんでいただけたら幸いです。
観音 30 井上 浩美(野村)
一人暮らしの実家の父の介護中。息子二人の四大家族で佐伯区在住です。
観音 30 田中美樹子(森)
30 期当番幹事です。一人でも多くの方にお集まりいただき時を共有したいものです。
観音 30 石田 眞南(畑本)
30 期が久しぶりに顔を合わせます。とても楽しみです。

観音 30 菖蒲田 格
(2014 懇親会) 皆様とお会いできることを楽しみにしております。
観音 30 畠山 裕子(畑田)
本通りの広島アンデルセンで働いています。
観音 30 高野 進一
今回の同窓会では一人でも多くの仲間と会えることを楽しみにしております。
観音 30 濱村 昌枝(川本)
薬研堀「まめふく」。夫婦で営業しております。元氣です。
観音 30 伊藤 直樹
仕事の関係で青森にいます。
観音 30 昆野 宏子(戸田)
現在、仙台で日本語講師をしています。

ます。久しぶりの広島。皆さんにお会いするのを楽しみにしています。
観音 30 神戸 英代(野間)
久々の仲間に同窓会で会えるのを楽しみにしています。
観音 30 川野 雅浩
身体の変化を齢のせいと思う今日この頃です！
観音 30 水野 明弘
月 1 回の「フットサル」。運動不足解消と頑張っています。正直キツイです！
観音 31 井上 京子
ポプラ 2 本は天寿を全うしたのだと思います。若木が新たな息吹を観音高校に行き渡らせてくれることを願っています。

観音 31 岩田 眞一
バスケ部ガンバレ！応援しています。
観音 31 飯田 典弘
皆様にお逢い出来る日を楽しみにしております。
観音 33 石田 芳文
2014 年のカープの健闘を見るにつけ在校期間に二度も日本一に輝いた黄金時代を懐かしく思う「カープおやし」です。
観音 34 佐藤 公宣
とにかく僧侶として頑張るだけです。
観音 35 大下 清江(涼本)
懇親会では、20 年以上会っていない友達に会えるので楽しみです。

観音 35 吉海まさ子(宮本)
いつもありがとうございます。来年こそは参加できるよう頑張ります！みなさん元氣ですか？
観音 38 米長 智子(藤田)
吹奏楽部金賞受賞おめでとうございます。懐かしくともうれしいニュースでした。
観音 38 木地由香里(白砂)
吹奏楽部でした。中国大会金賞おめでとうございます。
観音 48 國光 文乃
大学卒業後東京で働いており皆様には大変ご無沙汰しております。
観音 50 久永 努
50 回生の皆様お元氣ですか？

『多くの方へ元気と感動を届けたい！』

そんな気持ちを心に秘めて日々努力されている今を輝く同窓生をご紹介します
皆さまの応援をよろしくお願い致します



広島文化賞受賞
佐々木卓也さん
(観音 24 回)

ひろしま文化振興財団
では、地域文化の向上及
び普及に貢献した個人又
は団体を毎年「広島文化

賞」として顕彰しています。第 35 回は、2014 年
11 月 26 日に贈呈式が行われ、佐々木卓也さんが個人
の部、地域文化の分野で表彰されました。

佐々木さんの活動は広範囲に及びます。活動の主
なものを紹介しますと、

- ・ 広島地名研究会；事務局座長
- ・ 広島歴史街道トリップ実行委員会；座長
- ・ 石垣を讃える会；代表世話人
- ・ 棚田学会中国四国ブロック研究部会；理事
- ・ 水の都ウオーク実行委員会；代表世話人
- ・ 広島市平和記念資料館研究報告で地図作製
- ・ 広島県史編集室で古代、民族、地誌等の図面作製
- ・ その他各種フォーラムや委員会に出席。ひろしま
歴史街道散策くらぶ、広島城下町案内衆など

これらの活動を通じて佐々木さんは、

- ①各地域の郷土史会をつないでネットワーク化し
- ②地域の人と歩いてマップを作り
- ③マップを活用した公開講座を開くということ
を個々に推進してこられた。

佐々木さんの講座は「午前の歴史講座」「午後の街
道散策」「夕方からの懇親交流会」の 3 点セットと
なっていて、参加者が都合や興味の度合いに応じて
関わることができるというスタイルをとっている。

佐々木さんは各地の公民館を中心に何回も公開講
座を開くうちに、次第に地域に浸透し、マニアック
でない「歴史ちよい好き」の人達も集まるようになっ
た。

佐々木さんによって刊行されたマップは十数種類、
合計は百部近くになる。例えば、それまで旧山陽道
と呼ばれていた広島本通りを「西国街道」呼び名を
変えることを提唱、商店街の歩道上に街道名・旧町
名・外堀御門・平田屋川等を設置し、江戸文化を
広島に蘇らせた。「古代山陽道」「出雲石見街道」「西
国街道」「三田往来」「都志見往来」など街道毎の
歴史ポイントを整理し散策マップに落とし込み、活
用している。



宝塚歌劇の殿堂で
顕彰
中元清純さん
(二中 22 回)

創立 100 周年を記念し
て、宝塚歌劇団は、新し
い記念施設「宝塚歌劇の

殿堂」を 2014 年 4 月にオープンし、宝塚歌劇の歴史
を彩った元タカラジェンヌとスタッフ合計 100
人を顕彰しました。

中元清純さんは、スタッフ 36 人の中の一人とし
て殿堂入りされた。スタッフでは、宝塚歌劇の創設
者である小林一三翁や理事長、理事などの他に、演
出、振付、作曲、装置、衣装など各分野で活躍され
た方々が入っている。中元さんは理事・作曲のカテ
ゴリーでの殿堂入りである。

元タカラジェンヌ 64 人には、乙羽信子、春日野
八千代、淡島千景、月丘夢路、越路吹雪、有馬稲子、
新珠三千代、八千草薫、扇千景、加茂さくら、鳳蘭、
遥くらら、大地真央など誰しも耳にした名前がある。

中元清純さんは、1952 年以来、宝塚歌劇団の音
楽を担当され、1960 年の「華麗なる千拍子」や
1963 年の「虹のオルゴール工場」などはひときわ
成功を収め、代表作に数えられる。特に、「虹のオル
ゴール工場」は文部省芸術祭奨励賞を受賞した。

1970 年に大阪で開催された日本万国博覧会では、
閉会式のプロデューサーを担当するなど、各方面に
力を発揮されている。また、奥さんは宝塚 45 期の
星美沙さんで、娘さんは宝塚 77 期の都布良ひとみ
さんである。

「宝塚歌劇の殿堂」は、宝塚大劇場内に約 1 年前
にオープンしました。会場は、3 つのゾーンに分か
れた構成になっています。「殿堂ゾーン」では、まず
は卒業生の顔写真と縁の品が並んでいます。殿堂入
りした 100 人の方々の顔を一挙に見ることが出来
ます。勿論中元清純さんの顔も見えます。

次いで「企画展ゾーン」では、伝説の卒業生を大々
的に取り上げています。最後の「現在の宝塚歌劇
ゾーン」には壁一面に懐かしいトップスターの手
形が写真パネルつきでズラリと並んでいます。

中元清純さんのご活躍を想像しながら、宝塚大劇
場を訪ねてみては如何でしょうか。



プロ棋士
竹内大悟(雄悟)
(観音57回)

現在、日本将棋連盟の棋士として、月に2～3局の対局がメインで、子供教室や大会の審判などの仕事もしています。月の半分位は自由で、インターネットや本など研究し力をつけていますが、自分との戦いであり、自己管理が非常に大切な世界です。

私は、祖父から手ほどきを受け、小学4年生から将棋を始めました。その後実力も付いてきたのか、観音高校2年の時に、村山聖杯将棋怪童戦に連覇することが出来ました。

そして、祖母からの「プロ棋士を目指してみたら」という一言をきっかけに、この年9月にプロ棋士養成機関である新進棋士奨励会に入会しました。

プロ棋士になるには色々制約があり、最終的には26歳までに四段にならないといけません。そのようなわけで、普通は小中学生の時に入会する人が多いのですが、高校2年の私は2番目に年長だったそうです。私は、結構呑気なところがあって、英語の先生にあまりにも宿題を出さないの、みっちりお叱りを受けたことがあります、どんなに叱られても右から左、良くも悪くもこんなタイプの私は将棋指しに向いていたのかも知れません。

そうは言っても、高校2年での挑戦は私にとってはあまりにも遅く無謀なものでした。奨励会では、紆余曲折はありましたが、20歳で平成20年5月に三段に昇段しました。三段になると最後の難関である三段リーグ戦があります。三段在籍者30～40名が年2回、前期と後期にそれぞれ18局ほど対局し、上位2名ずつが晴れて四段(プロ)に昇段します。ここでも一進一退がありました、平成24年後期に、念願の四段になることが出来ました。

プロになっても勉強することは山ほどありますが私は自分の可能性に限界を作らないことを信条に努力しております。そして、目標は大きく「タイトルを獲ること」です。ご期待下さい。



テレビ新広島
アナウンサー
棚田 徹
(観音31回)

私が観音高校に入学したのは昭和52年。当時はキリマンジャロという名物木造校舎が存在した。入り口にはちゃんと手作りの看板が掲げられており、いかにも皆から愛されている風であった。冬はとて寒くて、夏はとんでもなく暑い、というのがその名前の由来だと聞かされた。当たり前といえば当たり前だが、その当時は、さすが高校生になるとネーミングもこういう風におしゃれな感じになるのか、と納得したものだ。1年生の時にお世話になったが、40年近くたった今でも、微かではあるが覚えているのは、やはりコンクリートにはない良さがあったのだと思う。

観音高校近くの天満川にかかっていた「観音橋」。これは半分落ちかかっていたが、みんな平気で利用していた。橋脚が沈み横から見ると、アルファベットのMを叩いて平たくしたように橋面が波打っていた。ネットで調べてみると、かなりの情報が得られる。2002年の6月までは使用していたようである。私が高校生当時も、「なんかやばい…」と思いながら渡っていたが、それからさらに30年近くあのまま使用していたことになる。2006年に撤去されたようだが、あのスリルを味わえなくなったのは、やはり何か寂しい。そういえば橋のたもとにあった、クリームぜんざいが美味しかった小さな甘味処は、どうなったのだろうか。

高校時代からずっと観音高校の読み方は、「かんのん」と思っていた。しかしテレビ放送では、地名の西区観音は「かんおん」であり、観音高校も「かんおん」であるということになっている。ただ通学した本人はずっと「かんのん」と思っていたので、どうも居心地の悪さを感じる。会社の観音高校出身の後輩に訊いてみると、「かんおんに決まってるじゃないですか」とにべもない。念のため広島県立広島観音高等学校の代表電話に確認の電話をしたみたが、やはり「かんおん」である。すこし変な奴と思われたかもしれない。ただ、私の唯一の力強い味方は、観音高校サッカー部である。サッカー部のユニフォームは「KANNON」とある。Nが2個。これは「かんおん」とは読めない。「かんのん」である。これは実況アナウンサーも迷うだろうなと思いつつ、この一点だけでも私はサッカー部が好きになった。テレビ新広島「ひろしま満点ママ!!」メインキャスター(月～金、午前9時50分～午前11時25分)

ご活躍されている同窓生をご紹介します!!!

同窓会では、あらゆる分野でご活躍されている同窓生を探しています。

自薦、他薦は問いません。ご本人の承諾を得ましたら、会報や学校プログラム「産業社会と人間」での職業人講話の講師推薦や中学生への学校紹介プログラム「オープンスクール」等でご紹介させていただければと思っています。後輩たちのためにぜひ奮って情報をお寄せ下さい。

<問い合わせ先> 芸陽観音同窓会事務局 吉村まで

たくさんのご協賛を頂き、
心より感謝申し上げます。

平成 27 年度
芸陽観音同窓会実行委員会

(揮毫 広島観音高等学校書道部)

同窓会
キマリ
直接会える
写真より
メールより

<p>創業114年のふりかけ専門メーカー ふりかけ旅行の友でおなじみの</p> <p>TANAKA 田中食品株式会社</p> <p>(観音第26期生) 田中岳子 (旧姓 有吉)</p> <p>広島市西区東観音町3-22 TEL 082-232-1331 FAX 082-231-7521 http://www.tanaka-foods.co.jp/</p>	<p>阪本 貢 (観音 14 期)</p> <p>不動産・売買、賃貸、管理 (有)庚午不動産サービス</p> <p>広島市西区庚午中1丁目 20-23 TEL 082-273-9861 FAX 082-273-9831</p>	<p>医療法人社団まりも会 平松 恵一 (観音 10 期)</p> <p>ヒロシマ平松病院 広島市南区比治山本町 11-27 TEL (082) 256-3650</p> <p>平松整形外科内科銀山町 広島市中区銀山町 2-19 TEL (082) 241-2106</p>	<p>サービス付き高齢者向け住宅 募 入 居 者 集 中</p> <p>ケアホームひらまつ 広島市南区比治山本町 11-32 TEL (082) 250-8061</p> <p>【併設施設】 訪問介護事業所 サポートひらまつ 訪問看護ステーション サポートひらまつ デイサービス サポートひらまつ 居宅介護支援事業所 ひらまつ</p>
--	---	--	---

<p>TKC 山本哲生税理士事務所</p> <p>山本哲生 (観音 18 期)</p> <p>広島市西区庚午北 3 丁目 20-30-4 階 TEL 082-507-3900 FAX 082-507-3901</p>	<p>重量物据付解体、機械器具・空調機設置 輸送クレーン工事、工場の引っ越し・レイアウト替え</p> <p>(株)橘運送店</p> <p>栗原(橘)良子 (観音 21 期)</p> <p>733-0035 広島市西区南観音 1-8-31 電話082-232-1487</p>	<p>山下江法律事務所 Yamashita Ko Law Office 広島弁護士会所属 所長山下江</p> <p>広島市中区上八丁堀 4-27 上八丁堀ビル 703 TEL 082-223-0695</p> <p>相談予約専用 フリーダイヤル 0120-7834-09</p> <p>予約受付: 平日9~18時 土曜10~17時</p> <p>個人の相談無料 交通事故借金 着し金¥0</p> <p>広島最大級 弁護士15名</p> <p>山下江 検索</p> <p>お気軽にお電話ください 経営企画部 沖村和美 (44 期)</p>
--	--	--

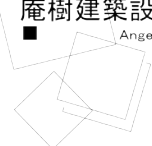
<p>損害保険代理店 アメリカンファミリー生命保険代理店</p> <p>西和興産株式会社</p> <p>古屋 由利子 (観音 13 期)</p> <p>〒733-0007 広島市西区大宮 1 丁目 27 番 4 号 Tel 082-238-9100 Fax 082-237-4493</p>	<p>登記手続・境界測量 はやし事務所</p> <p>土地家屋調査士 林 健一 (観音 31 期)</p> <p>広島市西区観音本町 2-12-2 TEL 082-231-3155 FAX 082-231-3130 E-mail: k.hayashi@mba.nifty.ne.jp</p>	<p>平林 一郎 (観音 26 期)</p> <p>医療法人 千寿会 平林内科小児科医院</p> <p>広島市西区南観音 6 丁目 1-6 TEL 082-293-2700 FAX 082-293-2701 senjukai6@w4.dion.ne.jp</p>
--	---	---

<p>小児科、内科 上杉医院</p> <p>上杉光道 (二中 19 期)</p> <p>広島市中区舟入川口町 12-16 TEL 082-232-3787 FAX 082-232-3787</p>	<p>奥苑法律事務所</p> <p>奥苑泰弘 (観音 31 期 A 組) (司法修習 46 期)</p> <p>広島市中区上八丁堀 5-2-601 TEL 082-227-9010 FAX 082-227-9030</p>	<p>医療法人三永会 山崎神経科内科医院</p> <p>東広島市西条栄町 10-27 電話 082-421-1480 http://www.yamasaki.ne.jp</p> <p>京橋心療クリニック 広島市南区京橋町 1-2 電話 082-262-3000 http://www.kyoubashi.jp</p>
---	--	--


ANA CROWNE PLAZA
 HIROSHIMA

〒730-0037 広島市中区中町7-20
 TEL.082-241-1111(代表)
 www.anacrowneplaza-hiroshima.jp

一級建築士事務所
庵樹建築設計事務所
 Ange-ASSOCIATES



一級建築士 **水本正樹**
 (観音 31期)

広島市中区舟入幸町24-7-705
 tel: 082-234-6365 fax: 082-234-6375
 mail: EZF11706@mifty.com

La Sana
 健やかな美しさのために
 洗い流さない髪のトリートメント
 全国7年連続売上シェア No.1



ダメージヘアケア エイジングヘアケア スキンケア アロマ

化粧品 製造販売元
株式会社 ヤマサキ
 代表取締役 山崎宏忠 (観音14期)

本社: 広島市中区舟入本町 3-7
 東京支店: 東京都渋谷区渋谷 3-9-10 アサヒビル8F
 ☎ 0120-02-1147 http://www.lasana.co.jp/

ラサーナ 検索

支那そばと和風つけめんの店
花いちもんめ

御手洗敦子 (観音 30 期 J 組)

本店 柿坂光平 (観音 57 期 7 組)
 ☎ 082-247-0676

中新地店 広島市中区流川町 4-3
 ☎ 082-245-8712



飯田恭生税理士事務所

飯田 典弘 (観音 31 回)

広島市東区矢賀新町一丁目 3-23
 TEL 082-282-9006
 FAX 082-285-0833

トム・エンジニアリング株式会社

代表取締役 **廣兼 邦夫 (観音 9 回)**

広島市西区東観音町 2-15,3F
 TEL 082-293-3088 FAX 082-293-0153

内科・呼吸器科・胃腸科・整形外科・リハ科 ●入院応需

医療法人社団 玉章会

力田病院

院長 力田 玉章

広島市西区鈴が峰町 14-20 TEL(082)277-2101 (代)
 http://homepage3.nifty.com/rikita/

広告欄のご利用について

会員相互の情報提供の場として、
 また会報代金の補助として、広告欄を設けました。
 ご利用お待ちしております。
 お申込は同窓会事務局まで

(有)新洋社印刷所

島田 雄 輔 観音 10 回
 島田 拓 史 観音 12 回
 島田 地 平 観音 40 回
 島田 星 平 観音 43 回

広島市西区観音町 4-14 (天満町電停前)
 TEL (082) 232-3348 FAX (082) 232-3349
 E-mail: shimpei@ccv.ne.jp

寄贈ありがとうございます

- ・観音 24 回 H26.9. ポプラ植樹支援 (金 157,515 円)
- ・観音 16 回 今田浩子 「江戸名所図会を訪ねて」全 7 巻 (今田寛睦氏著)
- ・観音 22 回 小畑 進 A3 プリンター複合機
- ・平成 26 年度懇親会参加者有志 ポプラ植樹支援 (金 141,141 円)
- ・広島テレビ 戦後 70 年特別番組 DVD いしぶみ～忘れない。あなたたちのことを～



母校からのお便り 本年度クラブ実績

★女子バスケットボール部

- ・第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会広島県大会 優勝 広島観音 70-65 広島皆実
- ・第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会 平成26年12月23日～ 東京体育館 一回戦 広島観音 60 - 72 和歌山信愛 (和歌山県)
- ・第62回広島県高等学校バスケットボール新人大会 優勝
- ・第68回広島県高等学校総合体育大会 準優勝

★男子バスケットボール部

- ・第45回全国高等学校バスケットボール選抜優勝大会広島県大会 準優勝 広島観音 75-102 広島皆実

★サッカー部

- ・平成26年度広島県高等学校新人大会 優勝 平成27年1月10日～2月1日
- ・第68回広島県高等学校総合体育大会 準優勝

★水泳部

- ・第2回中国高等学校新人水泳競技選手権大会 (競泳) 平成26年10月25日～26日 山口きらら博記念公園水泳プール <女子団体> 400m自由形リレー 7位 (2年) 三浦想、藤田育美、北村清華 (1年) 木村美月 <女子個人> (2年) 三浦想①200m自由形「4位」&②400m自由形「5位」
- ・第63回中国高等学校選手権水泳競技大会 (競泳) 平成27年7月24日～26日 広島ビッグウェーブ <女子個人> (3年) 三浦 想 400m自由形「8位」 (2年) 木村美月 100m背泳ぎ「8位」

★演劇部

- ・第54回広島県高等学校総合演劇大会 平成26年11月22日～23日 心くやま芸術文化ホール
- ・銀賞 (中国放送賞)・創作脚本賞 2年7組森井あや香「ミサンガ」

★柔道部

- ・第37回全国高等学校柔道選手権大会広島県大会 平成27年1月24～25日 広島県立体育館 男子団体 第5位 男子個人 90kg級 第5位 埴本大地

★野球部

- ・平成26年度広島県高等学校野球連盟 さわか賞 受賞
- ・平成27年度全国高校野球選手権大会広島県予選 ベスト 16

★スキー競技

- 村田良花
- ・第67回広島県高等学校総合体育大会スキー競技会 1月7日～9日 芸北国際スキー場 女子回転2位、女子大回転優勝、団体2位
- ・第56回中国高等学校スキー選手権大会 1月27日～29日 琴引フォレストパークスキー場 女子回転4位、女子大回転3位、総合3位
- ・第64回全国高等学校スキー大会 (インターハイ) 2月6日～10日 秋田県鹿角市花輪スキー場
- ・第70回国民体育大会冬季大会スキー競技 2月20日～2月23日 四季の森ホワイトワールド尾瀬岩鞍 (群馬県利根郡片品村)

★定時制陸上部

- ・第62回広島県高等学校定時制通信制総合体育大会 6月20日 コカ・コーラウエスト広島スタジアム

【男子】

100m走	木村 忠司 (2年)	5位
400m走	山田 健太 (4年)	6位
400m障害	山田 健太 (4年)	3位
走り幅跳び	木村 忠司 (2年)	5位
砲丸投	田中 一希 (4年)	5位
円盤投	田中 一希 (4年)	5位

【女子】

100m	北村 美咲 (2年)	2位
200m	北村 美咲 (2年)	2位

第50回全国高等学校体育連盟定時制通信制陸上競技大会出場

★定時制卓球部

- ・第62回広島県高等学校定時制通信制総合体育大会 6月21日 西高等学校

【女子シングル】下窪 真生 ベスト 8

進路だより

受験用語として「安・近・少」という言葉がある。「大学受験において、学費が安くて近場にある大学を志望し、併願校を少なくすること。」という意味である。遠くで下宿代がかかる地方の国公立よりも自宅から通える私立、加えて、専願のAOや推薦で確実に、という動きは、本校においても顕著に出ている。特に、広島修道大学と安田女子大学人気は突出しており、その他の私立大学・短期大学も営業努力された結果、年を超えるころには、半数を超える生徒が、進路先が決まっているという状況が生まれている。新年になって、さあ受験シーズンの始まり…というのは、一昔前のことになっている。

今春の進路実績は、国公立大学現役合格者43名、私立大学の現役合格者数は379名(延べ)で、「安・近・少」の傾向を反映してか、私立大学の合格者数が前年度より26名名減少している。国公立大学については、センター試験の得点率の低下から、例年なら難関国立大学を受験する学力層の生徒にワンランクどころかニランク下げた超安全志向が強まった結果、玉突き現象で、本校の大票田である地元の公立大学が超難化して、受験者数が低下した。にもかかわらず、本校と似たような学力層の他校が軒並み合格者数を激減させている中で、総合学科になって三番目の合格者数を出すことができたのは、学校の指導態勢と生徒の懸命の努力の賜と考える。

来年度こそ、「二番三番は意味ない。」と、同窓生の皆さんが、かつて本校の電話番号を語呂合わせで覚えたように、第一志望で進路実現をしてほしいものである。(加川)

後輩達は今

野球部

夏の県大会ベスト16進出

夏の甲子園の県大会でベスト16まで進んだのは、ミラクル旋風を巻き起こしてベスト4まで勝ち進んだ平成22年以來のことである。今年も4番

下川君を軸とした打撃陣と2年生の3人のタイプの違う投手陣とのバランスが取れた楽しみなチームであった。

1回戦の並木学院高校との試合は、投打ともに勝る観音が7対0で勝利。

ドラマが起きたのは、2回戦の呉港高校との試合である。同校は全国優勝の経験もある



名門校で、今年も春の県大会でベスト8、今大会でもシールド校として優勝候補の一角に挙げられるほどの強敵である。

試合は3回の表に呉港高校に2点を先取され、さらに満塁のピンチとなったが、救援した背番号11の平本君の気迫のこもった投球の前に相手打線は凡打し、このピンチを切り抜けた。

その裏の攻撃では、打撃陣が集中打を浴びせ、一気に逆転した。その後も平本君は、再三のピンチの場面でも動ぜず、冷静に相手打線を抑えて、追加点を許さず、4対2でシールド校を破った。

3回戦では、2年前まで本校の野球部を指導していた、だいた藤本先生が監督をされる祇園北高校と対戦し、300人を超える大応援を繰り広げた観音高校が4対2で勝利し、ベスト16に進出した。

準々決勝進出をかけた高陽東高校との一戦は、バス5台を含め大人数の大応援団を繰り出したが、球運われらに微笑まず、残念ながら敗退した。今年の戦いぶりから、甲子園へ出場することも遠い夢ではないことを信じていたい。

女子バスケットボール部

ウインターカップ出場

平成26年度は、女子バスケットボール部においては、第二期の黄金時代となった。

平成22年度に、県総体、ウインターカップ県大会とそれぞれ初優勝して全国大会に出場して以来、4年ぶりにインターハイに出場し、ウインターカップ全国大会にも3度目の出場を果たした。

ウインターカップ県予選の決勝は、平成26年10月26日皆実高校と対戦し、本校は多彩な攻撃で圧勝した。

指揮を執られた杉原繁先生は、本校教頭時代、平成22年に県総体初優勝、ウインターカップ県大会初優勝、平成24年には2度目のウインターカップ出場に導かれた。退職後も外部コーチとして、引き



続き本校を指導され、今回のダブル全国大会出場となった。

12月に東京で開催された全国大会には、体調を崩され指揮を執って頂くことは出来ず、本校教員の西谷監督、高橋コーチの指導のもと生徒も懸命に頑張ったが、和歌山信愛女子高に惜敗した。

今年度になって少し快復され、県総体では再び指揮を執られ、怪我で複数の主力選手を欠くチームを準優勝にまで導いて頂いた。

男子バスケットボール部

ウインターカップ

県予選準優勝

ウインターカップ県予選決勝は10月26日に行われた。相手の皆実高校は、この年の国体少年男子の部で全国3位になった主力メンバーで固めるチームである。対する観音は、司令塔の上園主将が怪我をおして出場したが、痛みでフル出場できず、また惜しいシュートが外れるなどツキにも見放され、終盤追い上げたが惜しくも準優勝に終わった。

話は3ヶ月前に遡る。高校総体県準決勝で、観音は如水館と戦い3点差で惜敗した。



勝って決勝で宿敵皆実との対決が見えた試合だっただけに悔しい結果だった。

3年生は夏の大会が終わると引退し、受験勉強に専念するのが普通であるが、彼等は親や担任教師の反対を押し切って、現役続行の道を選んだ。そして彼等は、部活は勿論勉強にも人が変わったように取り組み、それまで取ったことのない好成绩を取り続けた。そしてウインターカップ県予選準決勝で、再び如水館と対戦し16点差で完勝した。

冒頭の如く決勝では皆実に敗退したが、選手達の顔はやはり遂げた満足感で明るかった。3年生全員が、国公立や希望の私立大学に合格したことを付記しておく。

サッカー部

新人戦県大会優勝

高校総体県予選は準優勝

平成27年2月1日、福山で行われた平成26年度広島県高校サッカー新人大会において、宿敵皆実を破って6年ぶりの優勝を飾った。本校は、ポイントゲッターやボランチなどの主力選手を発熱や骨折で欠くという苦しい状況であった。試合前には、内田監督も「皆実に何点取られることや。何とか頑張って決勝らしい試合をして欲しい」と内心では思っておられたという。



試合は、観音イレブンが伸び伸びとしたプレーで試合の主導権を握り続け、虎の子の1点を守り切って勝利した。3年前に圧倒的な力で広島県を制し選手権に出場したチー

ムでも為しえなかつた無欲の勝利であった。

この結果によつて、第1シードで臨んだ第68回広島県高校総合体育大会サッカー男子の部広島県大会決勝は、6月14日、前年同様、観音対皆実という宿命のライバル同士の対戦になった。リベンジに燃える観音イレブンであったが、前半終了間際、一瞬の隙を突かれて失点。それが決勝点となり、二年連続の準優勝と涙を吞んだ。

今年のチームは、傑出した選手はいないが、合川主将を中心に団結力は強く、冬の選手権大会が楽しみである。

スキー競技

村田良花さん

インターハイ初出場

平成27年1月、芸北国際スキー場で行われた第67回広島県高校総体スキー競技会において、本校2年生の村田良花さんが、大回転の部で念願の初優勝、回転の部でも2位に入り、両種目でインターハイ出場を決めた。

1年生で出場した昨年の大会では、惜しくも次点で出場を逃していただけに、今年に

かける思いは強かった。夏場も走り込み、シーズンが始まれば、土日ごとに、ホームゲレンデの瑞穂ハイランドで猛練習を積んだ。そして臨んだ今大会。初日の回転は、昨年の反省から2本とも慎重に滑り2位。しかしながらインターハイ出場権は獲得した。

2日目、得意種目の大回転では、コースを果敢に攻めて、見事優勝。2月に秋田県鹿角市で開かれる第64回全国高校スキー大会(インターハイ)に広島県代表として出場することになった。

また第56回中国高校スキー選手権大会でも、大回転3位、回転も4位入賞を果たした。

秋田鹿角インターハイではオリンピック候補選手などでもいて遠く及ばなかったが、今後の課題はしっかりと把握できた。村田さんはすでに3年での最後の冬を見据えて始動している。



定時制陸上部

本年度は、この春赴任して来られた先生の御指導をいただきながら、4年生2名、2年生3名で活動しています。また、1年生の部員の勧誘も続けていきます。8月の全国大会には、女子1名が出場し、昨年度の出場経験を活かし頑張ってきてくれると期待しています。(4年 田中 一希)

定時制卓球部

新入部員が何人か入り、不定期に校外で練習しています。広島県総合体育大会では、4年生の女子が1名ベスト8に入りました。

定時制バレーボール部

本年度も昨年度に引き続き、昼時間に本校の体育館で毎日活動するとともに、月に数回広島スポーツ会館で活動をしています。今年度は1年生が多く入部し、にぎやかになりました。しかしながら、広島県で定時制バレーボール部のある学校が本校だけという状況のため、試合ができない状況にあります。

定時制平和教育

ウォークについて

生徒会長 阿久根 晴弥
本年度は、ヒロシマの被爆70周年の節目の年であるというこで、平和教育ウォークという行事を計画しました。9月3日、全学年で二中慰霊碑に献花・黙祷の後、平和公園内を歩いて、NTTクレドホールで開催されていた『被爆祈念事業 アートアクアリウム展(広島・金魚の祈)』という国際的なアートを鑑賞しました。

広島で育ち暮らす私たちが、改めて平和の尊さを学ぶきっかけとなりました。海外からの観光客も多く訪れている場所での活動を通し、皆それぞれに気付いたり学ぶことが多かった一日でした。



第67回 観音祭

6月18日(木)～20日(土)にかけて「KANNON PRIDE ～愛・情熱・未来～」をテーマに第67回観音祭が開催された。本年度は、初日に観音祭(開会行事・校内公開)を行った後、二日目に合唱祭をHGBホールで実施し、最終日にクラス企画・食品バザー等の一般公開となった。

初日の体育館での開会行事は、恒例の書道部による観音祭テーマのデモンストレーション、吹奏楽部のファンファーレにより盛大にスタートした。この日は校内公開であり、主として1・2年生の展示発表が公開された。午後からは、校内公開・バザー準備と並行して、体育館で軽音楽同好会のステージ発表が行われた。3年生中心のバンドが演奏し、なぜか教員バンドも参加し、生徒以上に必死の熱演で、会場は大いに盛り上がっていた

二日目の全学年クラス対抗による合唱祭は、昨年に続き、HGBホールで開催された。昨年のノウ

ハウを活かし、スケジュール通りに進行した。今年は新学期になって早い段階から準備したクラスも多く、レベルの高い展開となったが、その中で、観音大賞には3年7組の「旅立ちの時」が選ばれた。例年、歌唱順が終りに近いほど有利という結果が続いていたが、2番目に歌った7組は、完成度の高さでその後のクラスにプレッシャーをかけ、並み居る強豪を破っての優勝であった。

観音祭三日目は一般公開で行われた。テーマのうち、1年生が「未来」2年生が「情熱」3年生が「愛」を目標にクラス企画を行い、1年生は展示物、2年生は参加型展示物(アミューズメントパーク)発表を行い、正門・中庭近辺では3年生による食品バザー模擬店が催された。体育館では演劇部・吹奏楽部のステージ発表、各教室では文化系クラブによる日頃の活動内容の発表が行われた。雨が心配されたが曇りで終始し、卒業生も多数来場されたにぎやかな観音祭であった。



オープンスクール報告

- 9:00～9:15 全体説明会(参加者全員)
- 9:15～11:00 体験部活動
- 11:00～12:00 施設などの見学
- 14:00～14:15 全体説明会(参加者全員)
- 14:15～14:45 体験授業
- 14:45～16:00 施設などの見学
- (14:15～15:15 保護者・中学校教職員対象説明会)



心配された台風の進路がそれ、朝方には雨も上がり、県の内外から約1400名を超える参加者があった。昨年に引き続き、全体会は校内放送で行い、午前と午後の2コース制で実施した。午前には、29の部による体験部活動、午後からは、13講座の体験授業が行われ、中学生が高校の教育活動の一端を実体験していた。また、相談ブースを開設し、学校紹介DVDを放映するとともに、サッカー部全国優勝時のユニフォームや記念誌、同窓生からのメッセーなどの展示を行い、観音高校の魅力を大いにアピールすることができた。



新同窓会クラス役員紹介

同窓会では、卒業時に各クラスから「同窓会クラス役員」を選出してもらい、この中から新理事が推薦されることになっていきます。

今後の同窓会の円滑な運営を願い、今春卒業の役員を紹介させていただきます。

観音66回

- 1組 岡西政治 岡田奈々
 - 2組 豊嶋映二 一面百合香
 - 3組 小林竜之介 片岡優
 - 4組 東岡佑太 村上綾花
 - 5組 西野豪 棟本樹果
 - 6組 天津賢志 齋藤美紗子
 - 7組 山田耀平 中山千絵美
 - 定時 末田秀太郎 土田愛香
- クラスの皆さんの取りまとめ、それぞれのクラスの連携、同窓会事務局への連絡など、これから活動よろしく願います



今年の慰霊祭

被爆七〇周年の節目である今年の慰霊祭は、全国から参集されたご遺族の方々、同窓生、学校関係者、在校生など200人を越える人達が出席し、厳粛に挙行されました。

前日8月5日には、生徒会執行部と関係教職員及び同窓会事務局員とで、慰霊碑とその周辺の大掃除を実施。また当日のテント設営や机・椅子の設置、祭壇設営などは、例年は生徒会執行部や各部活の選手諸君に手伝って貰っていたが、今年からは観音13回卒の村上将昭さんの会社に委託し多大の協力を得て実施した。式典の司会進行は生徒会執行部の皆さんに、またOB合唱団の皆さんにも校歌斉唱に協力して頂いた。昨年は台風の余波で大変だったが、今年は好天に恵まれ諸作業をスムーズに行うことが出来た。

今年には亡くなった1年生の一年上級だった二中23回卒の浅野温生さんにお話をして頂きました。建物疎開の作業が奇数日は二年生、偶数日は、一年生に割り振られていたという運命によって、君たちは

私たちの身代わりになった、という浅野さんの言葉に、誰も声もなく肅然と聴き入っておられました。

被爆に関係するニュースを2件お知らせ致します。その1は、吉長隼人さんが二中の1年に在学していたことが判明したことです。これは新聞社の取材で分かったことですが、同級生の方も「確かにいたよ」と確認されたようです。吉長さんは2年後の昭和22年に亡くなられています。

もう一つは、日本テレビ系で被爆70年特別番組「いしづみく忘れない。あなたたちのことを」が全国放送されたことです。多くの方が見られたことと思います。いつまでも記憶のある限り、語り継ぐうではありませんか。



キリマンジャロの思い出

観音20回 岡山恵美

高校1年生の時、不安いっぱい入学したのが木造校舎のキリマンジャロでした。英語の点が悪くて居残りをして黄昏のキリマンジャロを背にしてトボトボ帰ったのを覚えています。また、男子生徒が階段をかけた降り、最後にドンと両足をそろえて飛び降りたとき床が抜け、こんなことがあるんだとビックリしました。

確か数学の先生が「校舎が出来たとき、この校舎はまるでキリマンジャロのように神々しくそびえていた。」と話してくれた記憶があります。私が卒業してもまだそびえていたのですね。楽しいことだけではなかった高校時代。

でも、自分とはなにかと一生懸命考えていた高校生だったと思います。一緒に高校生活を送った友が、この6月亡くなったと連絡を受け感無量です。観音の校舎と観音の制服姿の彼女、忘れられません。

観音3回 柳田(堀川)照子
懐かしさの西校舎を偲んで

西校舎は昭和25年、元二中(現観音小学校)敷地より移転した後に建てられた記憶がある。

私達戦後の高校生は我が家もバラック建て、学校もバラック建て教室が普通で、初めて建てられた本格的な木造二階建ての校舎の完成をみた。家庭科・音楽教室・特別教室併設で、その教室に入るクラスを羨ましく眺めた。日当たりも良く、明るく、戸締まり良さは、バラック教室とは比べものにならない位に素晴らしい。

その木造校舎が、「キリマンジャロ」と呼ばれると新入学した長女(観音30回生)が話すのを聞く。夏の西日では猛暑に、冬の小雪まじりの風では酷寒になるので、マウン・ト・キリマンジャロになぞらえられるという。

過酷な熱帯のキリマンジャロは人を寄せつけない。あれだ、といつとはなしに名付けられたらしい。羨望の的で

※看板には「キリマンジエロ」と書かれています。多々の同窓生に確認しましたら、「キリマンジャロ」と判明しました。

あったあの校舎が…。
・キリマンジャロ(西校舎)は憩いのレコードコンサートを楽しむところ
SPレコード時代のこと、音楽熱の昂じた山口克己先生(大卒ほやほやの若手)は、クラシック音楽になじみのない私達に、作曲者、曲の成り立ちを解説して下さる。そして、曲を流され時を過ごしていた。

西校舎には、普通科教室はなく学習の機会はない。放課後にレコードコンサートのある日に上がるのが楽しみで待っていた。

「白鳥の湖」「田園」「ピアノ協奏曲」他、未知の音に浸り、空想の世界に遊んだひとときであった。



芸陽観音同窓会報

Table with 4 columns: 旧職員 (Former Staff), 新職員 (New Staff), 役員 (Officers), 会費 (Fees). Lists names and amounts for various members.



Main table with 4 columns: 氏名 (Name), 金額 (Amount), 備考 (Remarks), 住所 (Address). Lists names, amounts, and addresses for members.

Table with 4 columns: 氏名 (Name), 金額 (Amount), 備考 (Remarks), 住所 (Address). Lists names, amounts, and addresses for members.

Table with 10 columns and 10 rows of names and titles. Includes a drawing of a person in the middle section.

【訃報】

次の方々がお逝去されました。謹んでお悔やみを申し上げます。平成26年9月(2014)以降事務局に連絡があったもののみ掲載しております。

Table with 10 columns and 10 rows of names and titles, listing obituaries.

同窓会を考える

これからの同窓会はどうあるべきか？という命題で多世代座談会を行った。卒業年次で、観音1桁台、10桁台、20桁台、30桁台から有志が参加し、一部メール参加者も含めて、活発な議論をしました。その抜粋の報告です。

①同窓会の生い立ちについて
私達の同窓会は、広島2中創立5年後には創られたが、他の高校にも全て同窓会はある。ただ旧制からの伝統を継続していない高校では卒業生も若く、当時の校長の意向に影響されたようだ。私達の場合、二中の伝統を引き継いでおり、「自由」ということが強調され、それは今でも続いている感じである。

②母校との関係
言えることは、同窓会もその時々母校の校長先生とのコミュニケーションに大きく影響されているようだ。学校と同窓会とは、持ちつ持たれつの関係にあると言えるのではないか。

③同窓会の存在意義は？
中には不要論もあったが、改めて大上段に振りかざす

はどうかという意見が大半であった。同窓生同志の親睦が主であり、出来る範囲での学校支援というスタンスで良いのではないかと。

④総会・懇親会への参加
参加者が年々減っていること、当番回期に偏っていること、特に若い人達の参加を増やすにはどうしたら良いだろうか？ それに対する妙案はないが、これは今に始まったことではないので、そういうものだと割り切っても良いのかもしれない。

⑤同期会支援などについて
40歳前後までは、仕事や家事、育児で忙しいが、50歳台になれば、昔の仲間が懐かしくなり、同期会などから、同窓会に繋がってくると考えられるので、現在行っている同期会支援を充実していくことも、重要なことであろう。

⑥理事・常任理事の拡充
卒業回期毎に「学年理事」がはっきりしない回期は早急に確認し、その回期の皆さんの情報を把握することが肝要である。また、常任理事の拡充も必要であり、具体的な手を打って行く。

⑦会報発行について

会報発行については、現行の全員に毎年配布するという方法は、費用面で不可能になり、1面記載の如く1年交代で配布することになった。

⑧ネットの活用

SNSやフェイスブックなどで、個人的に人数を集めている卒業生のグループもある同窓会としてこれらを立ち上げるのは、管理上問題があるので、あくまでこれらは個人の責任でやるべきものと思われるが、こういう活動をされている方々を、会報で紹介するということは行っても良いのではないだろうか。このページ下段の記事は、その紹介の一部であり、参考にして頂きたい。

⑨その他

ここに報告したもの以外にも何項目か議論を行った。それらも含めて一つでも二つでも多くの項目を具体的に進めて行きたい。



フェイスブック「卒業生の会」のご紹介

私は、フェイスブック「卒業生の会」のお世話をさせて頂いております。ここでは「広島観音高校卒業生の会」の紹介をしたいと思います。

1. 広島観音高校卒業生であれば、誰でも参加できるフェイスブック上のグループです。
2. 3年半前に立ち上げました。その後、後輩たちが次々と参加、現在は306人の大世帯になっています。
3. 交流会を2ヶ月に1回開催しています。開催回数は既に20回を超え、毎回20人以上が参加する賑やかで楽しい食事会です。会場は、卒業生が関わっているお店や、みんなに紹介したいお店など、幹事をリレーしながら選んでいます。参加者の世代も、職業もバラバラですが、共通の話題(クラブ・校舎・先生など)も多くあり、毎回楽しく会話が弾みます。
4. 観音にぎやかマルシェ(1年に2~3回実施)卒業生たちが、志を持って頑張っている職への思いを表現する催しです。

1日貸し切った会場に、卒業生のお店15~16ブースが出展されます。「つながる」をテーマに、エコを意識して運営しています。

卒業生以外の一般の方にも来場頂き、毎回300人以上のお客様で賑わいます。お互いの仕事への思いやこだわりも共有できたところから、仕事上でのコラボも生まれています。

因みに、今年は8月23日(日)11:00~16:00に16店舗が出店し、紙屋町で行いました。

転居などで音信が途絶えていた方たちと、また気軽に繋がれるのが、フェイスブックの良いところです。このグループは、代々の卒業生たちが引き継いで、永く続いて行くことと思います。

お問い合わせは、観音25回 北島直子まで
(携帯番号 070-5522-2773)
お待ちしております!!

在京芸陽観音同窓会

第28回在京芸陽観音同窓会開催報告

当番幹事 観音23回 齋藤 敏文

私は東京広島県人会の会員拡大委員をしており広島の他の高校の同窓会にも毎年顔を出している。そこで大体共通しているのはどこの高校の同窓会を見ても、全ての年代を対象とした同窓会は同級生の参加者が事前に分からないこともあり参加者の確保に苦労しているようである。

在京芸陽観音同窓会も私はここ5年連続して参加して出席しているが毎年のように参加者がじりじりと減り続けていた。そこで昨年は観音23回生当番幹事一同、同窓会の原点に立ち返り参加して楽しい、来年も来てみたいと思われるようにするにはどうすればいいか考えた。その結果、同窓会の会場を六本木ヒルズクラブとし観音23回生の還暦同窓会を同時に開催することとした。

そして10月13日(体育の日)に第28回在京芸陽観音同窓会が六本木ヒルズクラブで開催された。六本木ヒルズクラブはITバブル時代ヒルズ族が集い何かとニュースにもなった、普段は会員同伴でないと入れない場所である。

更に希望者には森美術館と展望台券(1,500円相当)を無料で配布した。(展望台美術館に行った方から後日展望台美術館にも行けて本当に良かったとのメールを頂いた。)

当日はプロの司会(三谷啓子現理事でももちろん観音の同窓生)にお願いし12時に開会。松本会長の開会挨拶では立派な会場で沢山の参加者を迎え喜ばしいとの挨拶を頂き、瀧山副会長の事業報告、槇野副会長の乾杯挨拶と続いた。

参加者総数は80名弱で当番幹事の観音23回生は28名が参加し賑やかな同窓会の一助となった。

120名でもゆったりと着席可能な広い会場で沢山の黒服のフル給仕であったこともあり(食材はコストの限界もあるのだが)、あるものは冷たい状態であるものは暖かい状態ですまやかに提供されたこともあり雰囲気も良く美味しかったというありがたいお言葉を何名もの参加者の方から頂いた。

食事の時間は着席で移動がなく静かな時間帯であったので、ここで母校の創立90周年記念のビデオ-継承 ポプラの絆 九十年の時代を超えて-を視聴した。

皆さん母校の歴史を初めて体系的に知るいい機会となったと思う。

食事も終わったあたりではテーブルのあちこちで人だかりができて賑やかな歓談となった。特に会場が広がったので各テーブルに敢えて空席を1~2席確保しておいたことが席を移動し易くし賑やかな歓談につながった。

今回は参加者の若返りを図るために若手の現理事に極力同期生を誘ってきてほしいと個別にお願いしておいたのだが、実際に例年になく若い参加者が多く雰囲気も明るくなった。

校歌斉唱は従来にない演出として母校の映像とバックコーラスが入ったビデオを流しておこなった。最後に松本直和理事によりエール交換を行い母校の発展と来年の再会を誓い記念写真を撮ってお開きとなった。

最後に今年の同窓会も昨年同様六本木ヒルズでの開催が決定している。観音24回生の当番幹事も還暦同期会を同時開催しており同窓会が盛り上がるよう頑張っている。昨年以上に賑やかな同窓会になればと密かに期待している。



第29回 在京芸陽観音同窓会のご案内

日時 平成27年10月3日(土) 11時30分受付開始 12時~14時 同窓会(挨拶・事業報告・懇親会)
 場所 六本木ヒルズクラブ
 〒106-6151 東京都港区六本木6丁目10番1号 六本木ヒルズ森タワー51階 ☎03(6406)6001
 会費 男性 7,000円 女性 6,000円
 特典 展望台・森美術館チケット無料配布。展望台及び森美術館共通チケット1,800円相当をご希望の方に差し上げます。但し、数に限りがありますので、希望者多数の場合は抽選とさせていただきます。(当日限り利用可)
 出席確認 郵便振替用紙にて確認 振り込み期限は9月11日(金)
 振込後9月18日(金)までに取り消し連絡がありましたら会費は返金致します。
 その他 今回は会費などの郵便振替用紙を広島二中並びに観音高校卒業生約1700名の方々にお送りしています。皆様の周りで、案内が届いていない方、また区域外にお住まいで出席を希望される方がいらっしゃいましたら、当番幹事までご連絡下さい。住所などご連絡頂きましたら、折り返し案内と振込用紙を送らせて頂きます。お友達とお誘いあわせの上、奮って在京のメンバー全員ご参加下さい。

在京芸陽観音同窓会 会長 松本正(広島二中22回)
 ☎045(516)7315 E-mail:tadmatsu@c3-net.ne.jp

当番幹事 池田利行、入矢桂史郎、太田信三、岡尾敬一、宮加谷啓史(全員観音24回生)
 代表連絡先 太田信三 ☎080(5546)7808 E-mail:JZ100101@nifty.com
 入矢桂史郎 E-mail:kei1.iriya@docomo.ne.jp

平成 27 年度所管事業

(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日まで)

Table with 3 columns: Date, Activity Name, Location. Lists various activities from October 2014 to September 2015, including general assemblies, reports, and ceremonies.

Table with 3 columns: Date, Activity Name, Location. Lists specific activities like the reporting committee and memorial services.

平成 27 年度各回期・職域・地域活動報告

(平成 26 年 10 月 1 日～平成 27 年 9 月 30 日まで)

Table with 3 columns: Date, Activity Name, Location. Lists regular meetings and regional activities across different districts.

委員会報告

総務委員会

- 1. 当委員会は、学校支援と会員相互の親睦を図ることを念頭に各委員会活動を支えています。
2. 円滑な運営を図るために規約改正に着手しています。

広報委員会

当委員会は、各種情報や議決事項を会員の皆さんに、正確に分かりやすくお伝えするよう活動を行っている。

- 1. 他委員会と連携して、情報の収集
2. 諸情報、議決事項、検討事項などを精査、関係先に伝達
3. 同窓会誌内容を事務局と共に検討、必要により記事作成

財務委員会

- 1. 平成 27 年度予算の半年間の執行状況を確認
2. 平成 28 年度予算概要について検討

行事運営委員会

例年通り 8・6 の慰霊祭と 10 月の母校慰霊式が主であるが、被爆 70 年の心は一入です。昨年 (平成 26 年 7 月) 慰霊碑の修理を行いました。各方面に大変お世話になった事を感謝致します。

周年事業委員会

100 周年にむけて、同窓会は何が出来るか、何をしなければならぬか話し合っております。



教育実習生

今年度も、本校卒業生で、教員免許状の取得を目指す九名のフレッシュ実習生を本校にお迎えした。

和田君(地歴)、浜田君(理科)、河崎さん(芸術科書道)以外の六名(柳川君・田中さん・中舛君・堀井君・内山君・三好さん)は保健体育科が示すように、彼等が在籍した三年間は、サッカー部のインターハイ・全国選手権大会出場、プレミアリーグ出場(中国地区で2校のみ)、バスケットボール部女子のインターハイ・ウィンターカップ初出場、水泳部のインターハイ出場、野球部の夏の県大会ベスト四進出など、観音高校が体育系部活動で県内外に名声を響かせた時期であった。実習中に行われた県総体の各会場にも駆けつけて、現役時代さながらの熱い応援で後輩たちを鼓舞していた。立派に実習期間を終了し、各大学に帰って行く。来年度は新採教員として会いたいものである。



編集後記

被爆七〇年の今年、広島テレビ放送が『碑』をリメイクして、『いしぶみ』を制作した。綾瀬はるかさんの朗読は東京で撮影されたが、池上彰氏のインタビューは、台風の近づく中、広島で行われた。当初、観音高校での撮影案もあったが、被爆当時の遺物が残っていないということ、被爆当時の二中のあった現在の観音小学校で行われた。興味深いのは、その最中に、現在の観音高校に移る際に、被爆ポプラを持ってきたという話を聞いたことだ。そのポプラがどこに植えられていたかは不明であるが、現在残っている最後の一本が、そのDNAを受け継いでいる木であることを願いたい。

同窓会の皆様のご寄付によって、ポプラの植樹が可能になったので、学校側へ、植樹の候補地の選定をお願いしている。来年の会報で、同窓会の皆様にご報告できればと願っている。また、本年度の慰霊祭では、新しく二名の方について、二中慰霊碑への氏名記入の要望が行い、至急事実関係の調査を行い、前向きに取り組みたいと考えている。(加川)

メルより
写真より
直接会える
キラリ
同窓会



「揮毫 広島観音高等学校書道部」

同窓会の会員の皆様、いかがお過ごしでしょうか。
恒例の芸陽観音同窓会の総会・懇親会を行う時期となりました。
この度は、広島二中各回期世話人、観音31回期（S55年卒）卒業生が
お世話させていただきます。
そして、今年度の応援回期は、観音16・26・36・46・56回期となっております。
皆様連絡可能な方に、お声かけいただけますようお願いいたします。
ひとりでも多くの会員の皆様にご参加いただけますよう、ご案内申し上げます。

- | | | | |
|-------|------------------|-------|-------------|
| 1. 日時 | 平成27年11月14日（土曜日） | 総合受付 | 17:00～ |
| | | 総会 | 18:00～19:00 |
| | | 懇親会受付 | 18:00～ |
| | | 懇親会 | 19:00～21:00 |

2. 場所 ANAクラウンプラザホテル広島
広島市中区中町7番20号 電話082-241-1111

3. 会費 7,500円
(夫婦割引・親子割引 5,000円/一人)
(旧・現職員 4,500円)

※準備の都合上、会費は10月30日（金曜日）までに同封の振込用紙にて
お振込みくださいますようお願いいたします。

【お問い合わせ先】芸陽観音同窓会事務局（月～金9:30～14:00）



電話/FAX 082-232-6930
メール g-kanon@ms6.megaegg.ne.jp
ホームページ http://geiyou.net/

会 員 数

(2015年8月25日現在)
総数 32,451名

会報発行部数

22,000部

芸陽観音同窓会

☎ 733-0034
広島市西区南観音町4-10
広島観音高等学校内
☎ 082-232-6930
月～金9:30～14:00

<http://geiyou.net/>

E-mail: g-kanon@ms6.megaegg.ne.jp

広告欄のご利用について

会員相互の情報提供の場として、また会報代金の補助として、本紙に広告欄を設けました。
ご利用お待ちしております。

一段 4コマ：1コマ10,000円

お申し込みは同窓会事務局まで

この欄は2コマ分です